

## 平成30年度重点目標の評価

平成30年度 重点目標	・地域の子育て支援活動を活性化するため、エリアごとの活動状況にあった支援の仕組み作りを継続して行います。
取組内容	・「子育てネットワーク会議」や「子育てネットワーク交流会」の開催を通じ、情報交換の機会を作り、エリアごとの活動の活性化をはかります。 ・子育て当事者の声を地域の支援につなぐきっかけをつくります。
取組の成果	・子育てネットワーク交流会にて情報交換、顔の見える関係づくりに取り組んだ結果、地域の現状、地域性、課題を再確認できました。 ・「つづきママネット講座」を区とともに開催し、企画、情報発信、当日の運営等、当事者主体で親子イベントを実施しました。養育者の声を引き出し、養育者同士のネットワーク作り、地域とつながる場を提供し、その後の継続した活動につないでいます。
取組の課題	・各エリアの課題を都筑区全体で共有し、学びあいながらエリアにあった支援を継続して検討していく必要があります。 ・当事者と地域のつながりを継続して見守りながら、より当事者の声を聞きニーズにあった支援を検討する必要があります。

平成30年度 重点目標	・横浜子育てパートナー(利用者支援事業)の周知をすすめ、ネットワークを活かし、親子が安心して子育てできる地域連携を継続します。
取組内容	・関係機関との連携を深めるために、地域の事業に参加します。 ・拠点に来られない方にも利用者支援事業を周知するため、「こんにちは赤ちゃん訪問員」との連携をはかります。 ・支援が必要な親子を、ひろば、子育てサポートシステム、地域の関係機関と連携し切れ間なく見守ります。
取組の成果	・横浜子育てパートナーが各事業に参加することで、それぞれの地域の特徴や情報がわかるようになり拠点内で共有することができました。また、他機関との連携も深まり新たな取り組みを行いました。 ・当事者向けに「発達がちよっと気になる子の幼稚園選びについて」を北部地域療育センターとともに開催しました。 ・当事者に寄り添いながら、必要に応じて横浜子育てサポートシステムと連携し、乳幼児一時預かり、親と子のつどいの広場等、地域の関係機関につなげました。
取組の課題	・引き続き、さまざまな機会を通じて、区民、関係機関への周知、連携をすすめる必要があります。

## 次年度重点目標

平成31年度 重点目標	・妊娠期から拠点につながる切れ目ない支援を充実させていきます。
取組内容	・産後の不安軽減の為に、区と連携して「マタニティさんの赤ちゃんとの生活プチ体験」「そうだポポラへ行こう」「プレママ健康講座」「両親教室」「土曜両親教室」等の妊娠期の講座を実施し、妊娠期から拠点利用につながるよう取り組みます。 ・上記、妊娠期の講座の振り返りをもとに、母子保健コーディネーター、区助産師とともに土曜両親教室の内容を改善していきます。

平成31年度 重点目標	・ポポラサテライト開所に伴い、ネットワークを通して広く区民に周知し理解を広げます。
取組内容	・サテライト開所に向けて、当事者親子、プレママ・パパ、支援者等、様々な方に準備企画に参加してもらい周知を行います。 ・サテライト準備企画の様子をブログ、ツイッター、広報誌にて情報発信を行います。